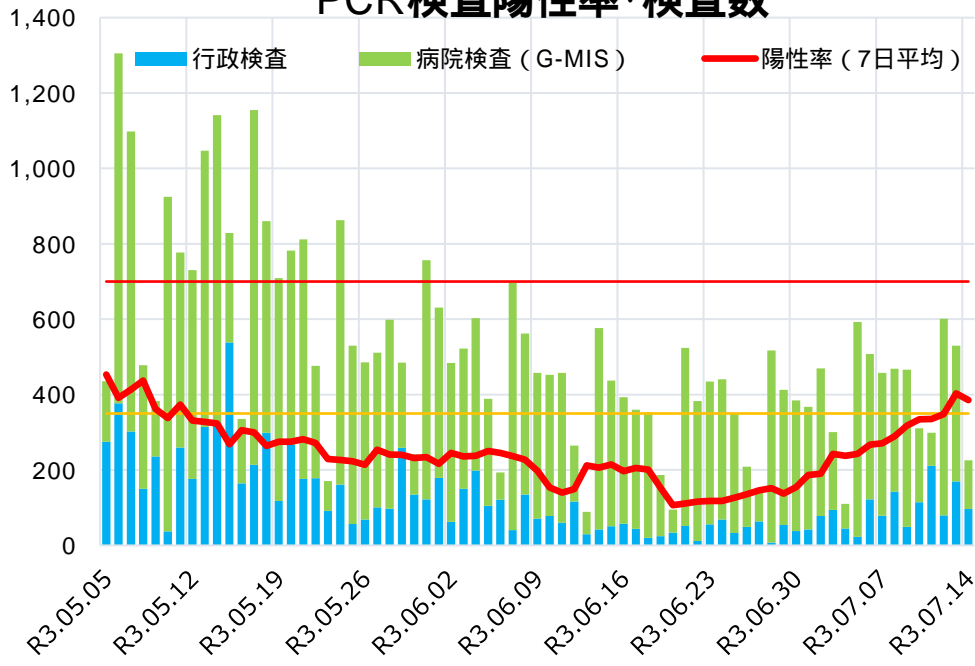
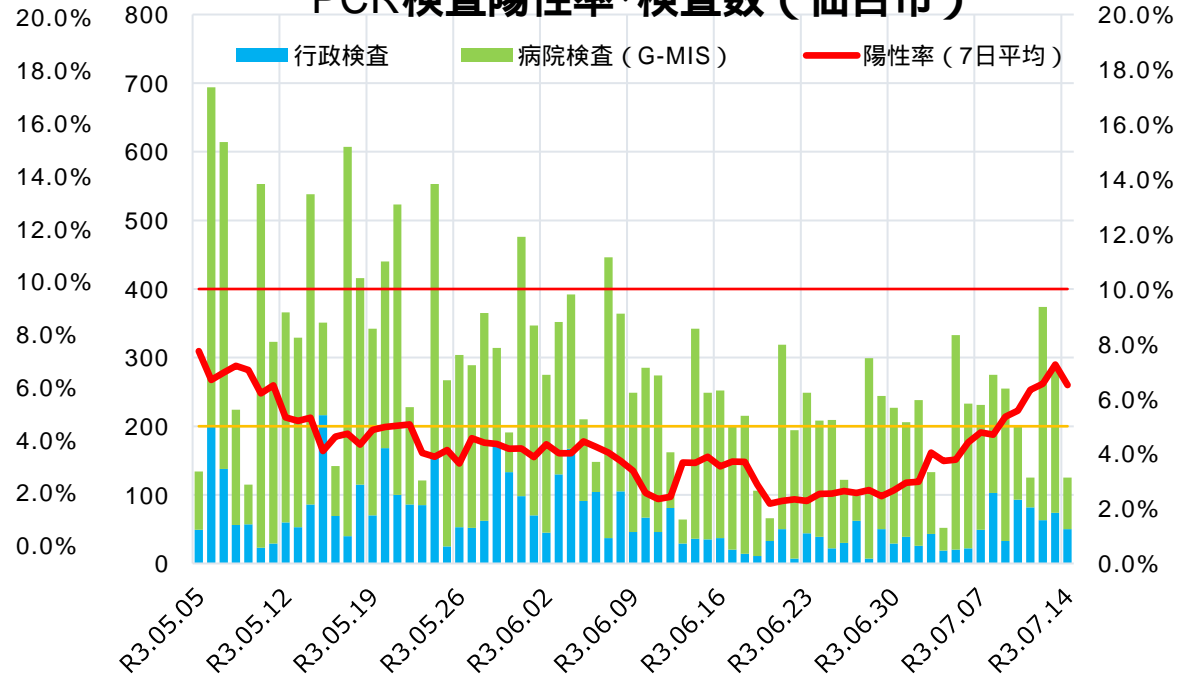


早期探知のための指標

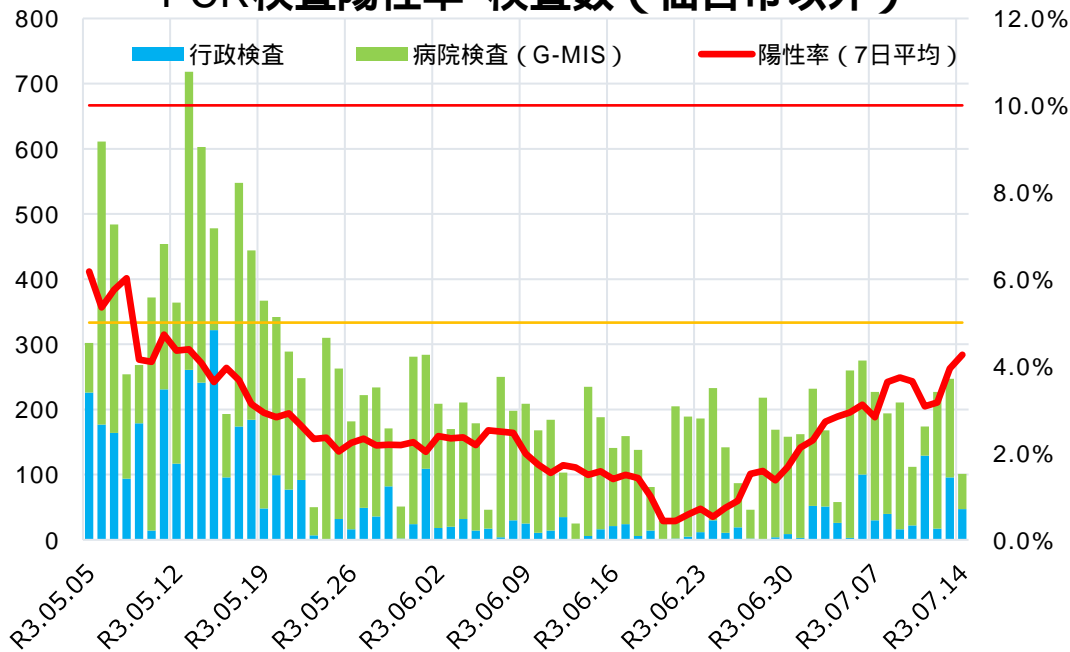
PCR検査陽性率・検査数



PCR検査陽性率・検査数（仙台市）



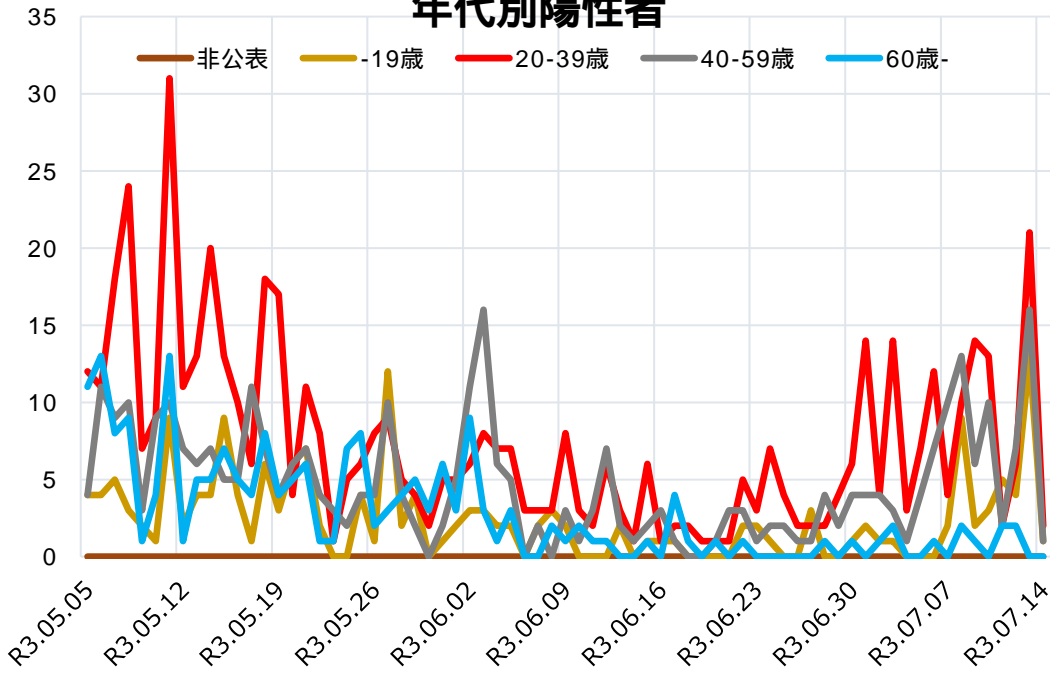
PCR検査陽性率・検査数（仙台市以外）



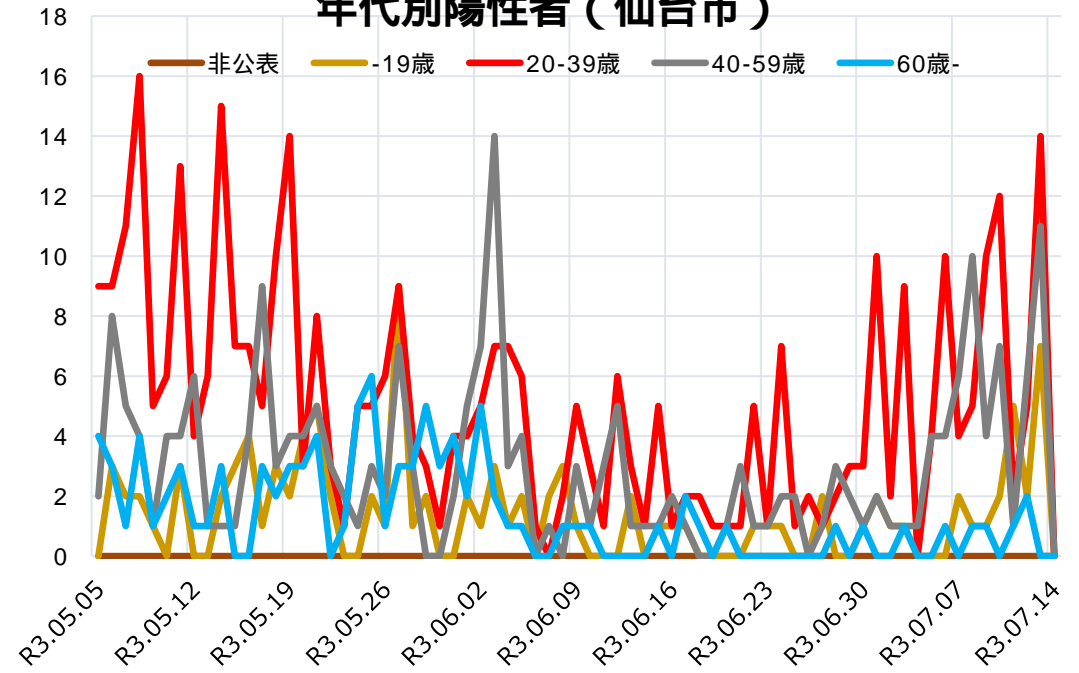
PCR陽性率は、「安定した状況からの立ち上がりを示す指標」及び「ステージ判断の指標」に位置付けられている。
 ステージの指標では5%以上、ステージでは10%以上となっている。また、PCR陽性率については、増加速度についても注意を払うこととされている。

令和3年4月15日内閣官房新型コロナウイルス感染症対策室事務連絡
 「ステージ判断の指標等について」

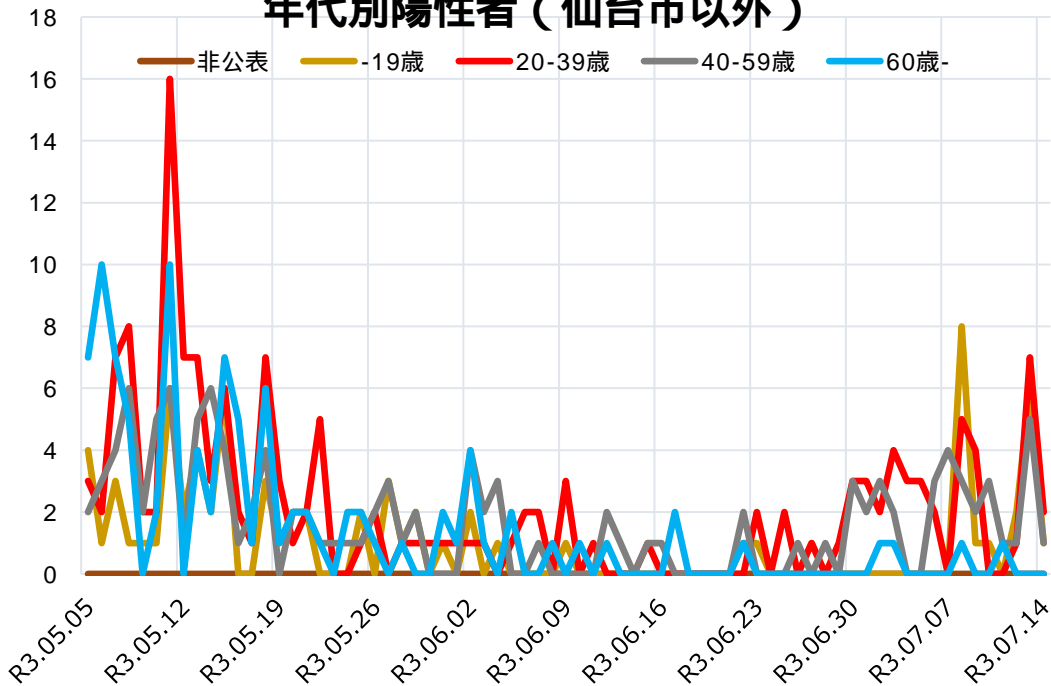
年代別陽性者



年代別陽性者（仙台市）



年代別陽性者（仙台市以外）

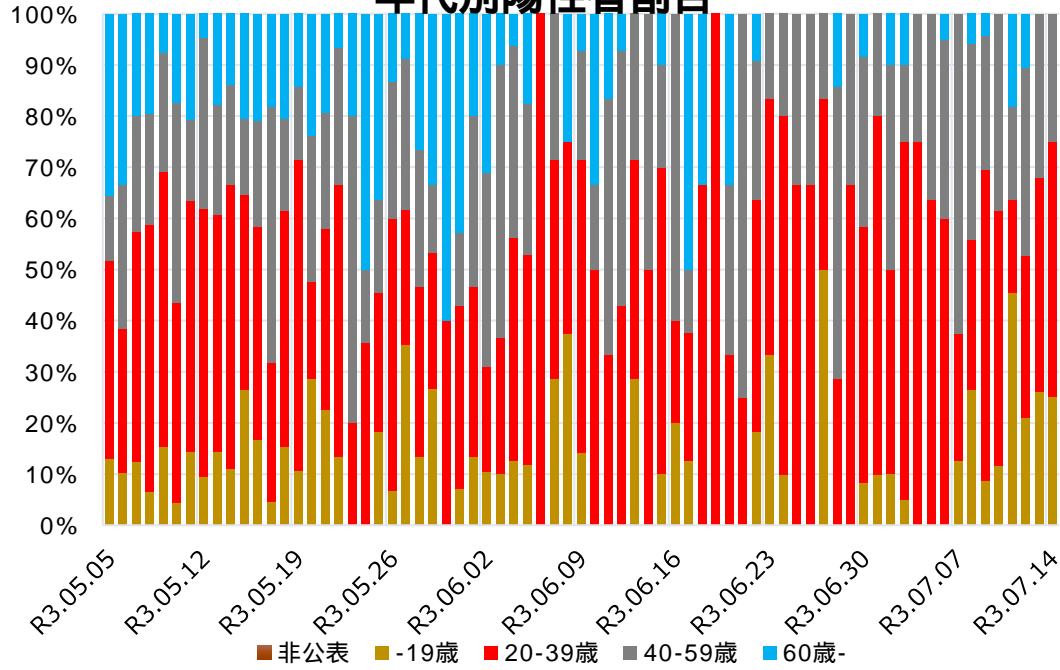


20-30歳代を中心とした年齢階層別新規陽性者の数及び割合は、「安定した状況からの立ち上がりを示す指標」及び「病床確保との関係で“強い対策”を講じるタイミングの指標」に位置付けられている。

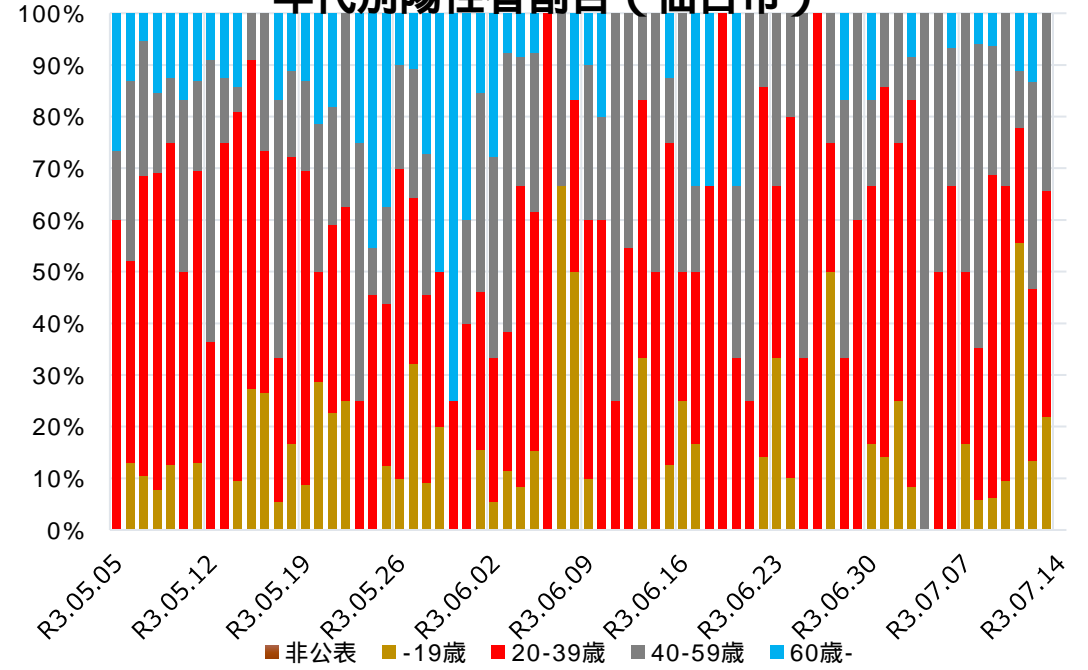
若年層が起点となり高齢層に感染が拡大する傾向が見られることから、年代別新規陽性者数を継続的に見ていくことが重要である。大きく感染が拡大する予兆として、20-30歳代の新規陽性者の数や割合が増加する傾向があることも考慮する必要がある。

令和3年4月15日内閣官房新型コロナウイルス感染症対策室事務連絡
「ステージ判断の指標等について」

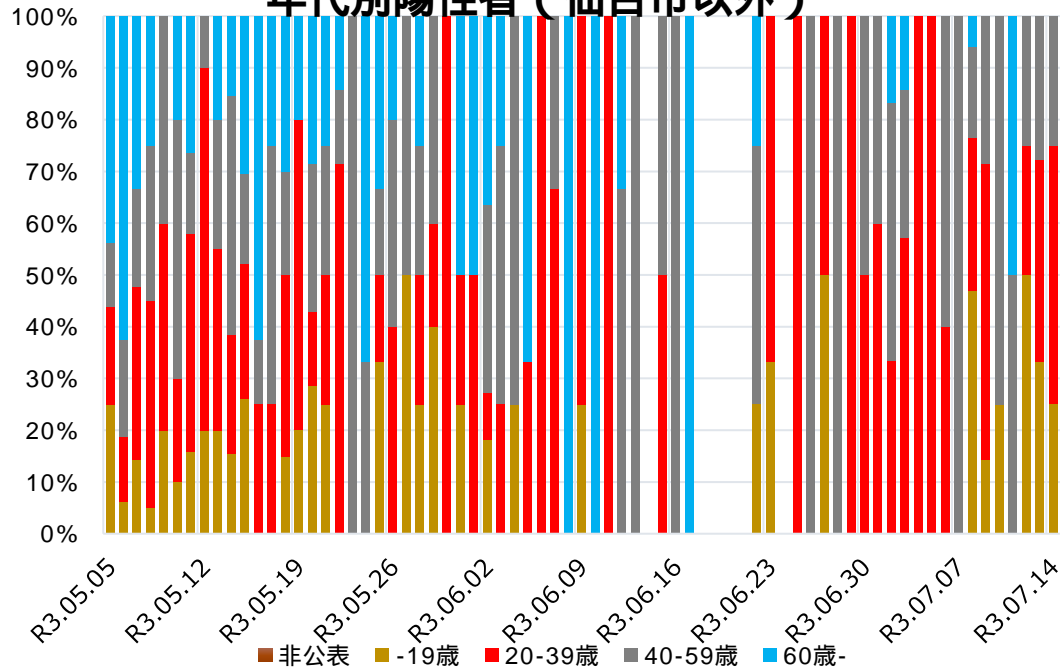
年代別陽性者割合



年代別陽性者割合（仙台市）



年代別陽性者（仙台市以外）

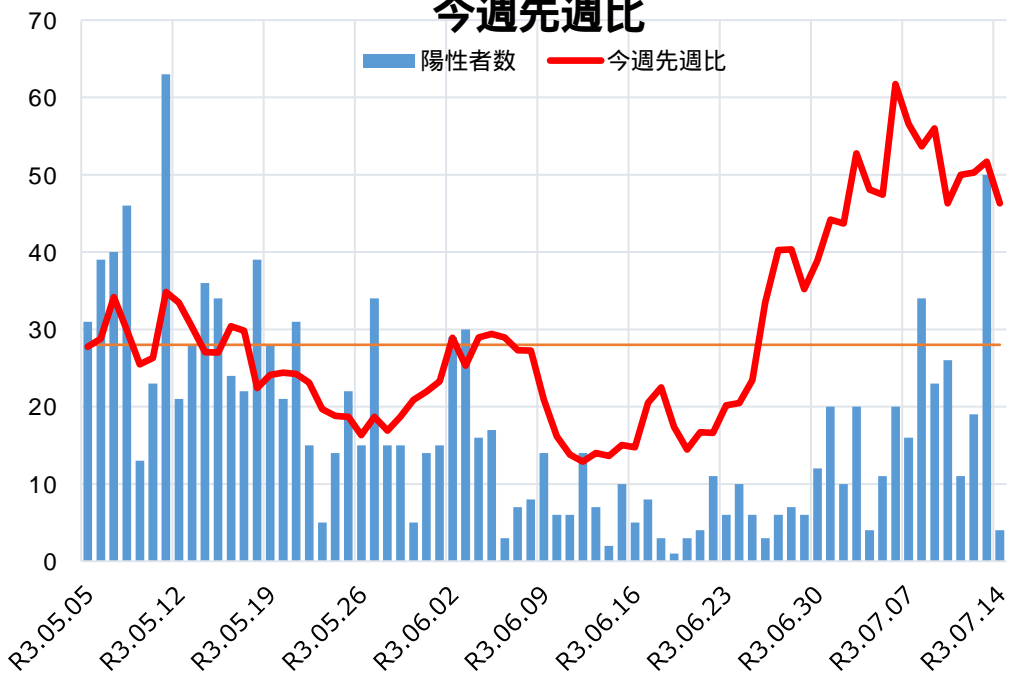


20-30歳代を中心とした年齢階層別新規陽性者の数及び割合は、「安定した状況からの立ち上がり」を示す指標及び「病床確保との関係で“強い対策”を講じるタイミングの指標」に位置付けられている。

若年層が起点となり高齢層に感染が拡大する傾向が見られることから、年代別新規陽性者数を継続的に見ていくことが重要である。大きく感染が拡大する予兆として、20-30歳代の新規陽性者の数や割合が増加する傾向があることも考慮する必要がある。

令和3年4月15日内閣官房新型コロナウイルス感染症対策室事務連絡
「ステージ判断の指標等について」

今週先週比



今週先週比（仙台市）



今週先週比（仙台市以外）



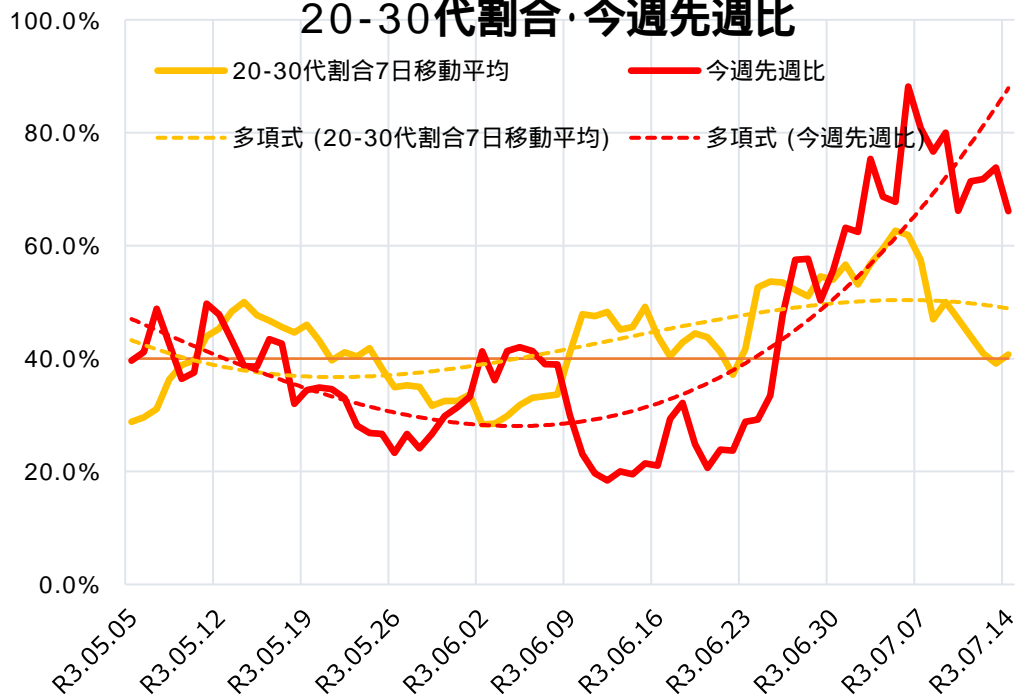
今週先週比は、「安定した状況からの立ち上がりを示す指標」及び「病床確保との関係で“強い対策”を講じるタイミングの指標」に位置付けられている。また、4/14以前の6つの指標にも位置付けられていた。

直近一週間と先週一週間の新規陽性者数の比。今週先週比が1.0を超える状況が継続する場合には注意が必要である。

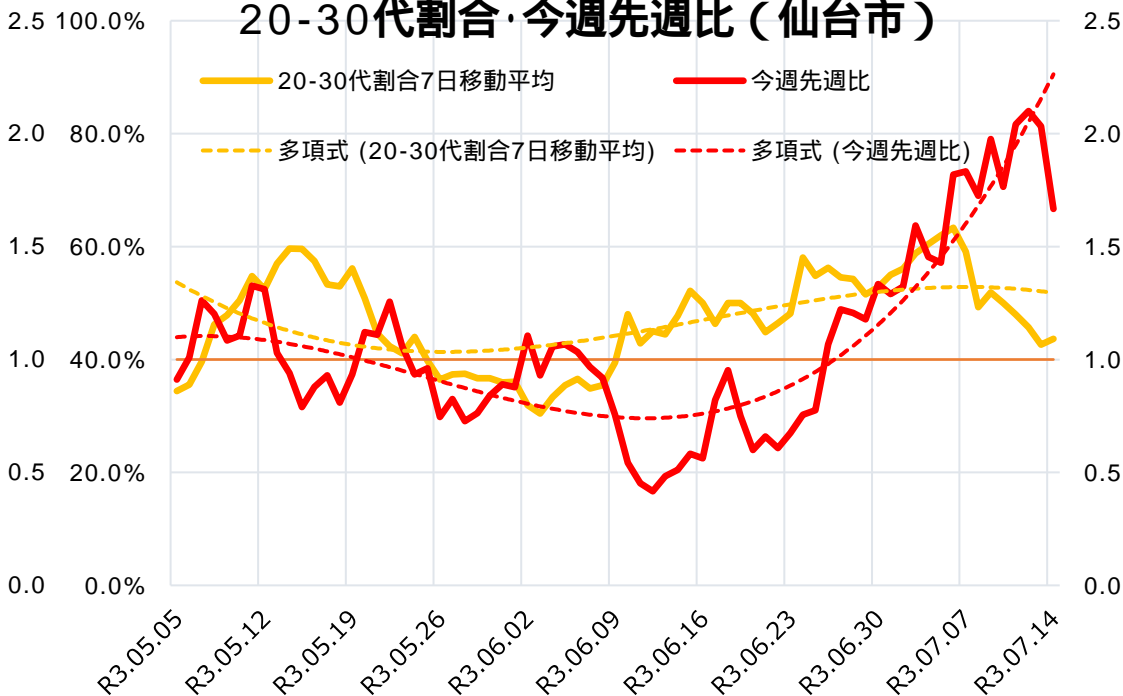
本指標を基に、一般医療と両立可能な最大の確保病床を占有してしまう感染者数に、2-4週間で到達してしまうことが想定されると判断された時点で、“強い対策”を講じることが重要である。さらに、夜間の人流が増え、今週先週比が1.0を大きく上回ることが2週間以上続く場合等にも特に早期の対策が必要である。

令和3年4月15日内閣官房新型コロナウイルス感染症対策室事務連絡
「ステージ判断の指標等について」

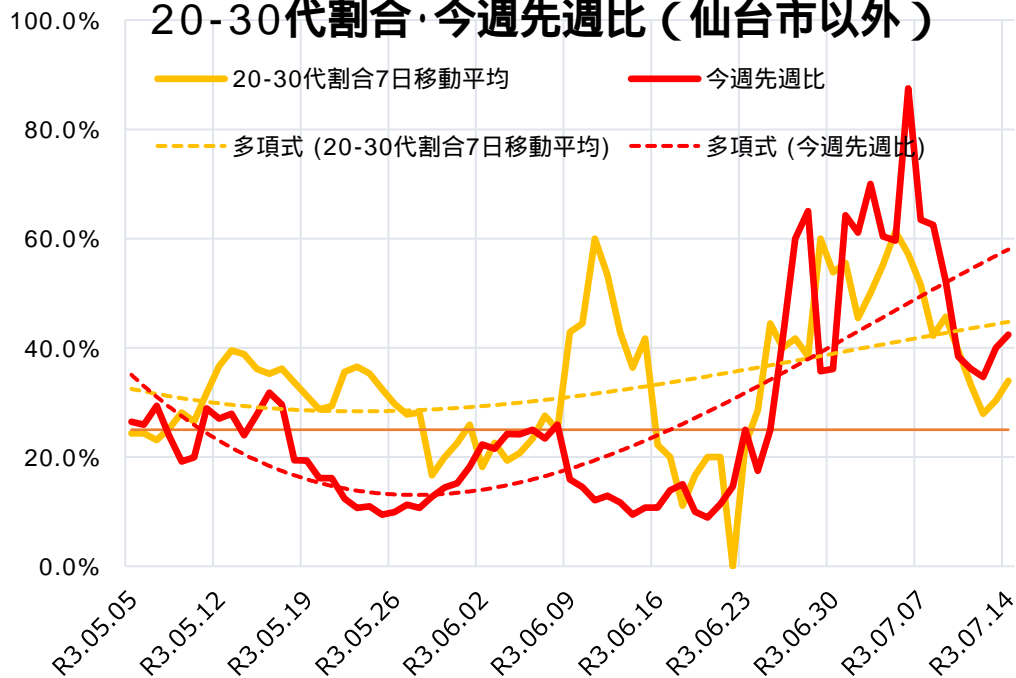
20-30代割合・今週先週比



20-30代割合・今週先週比（仙台市）



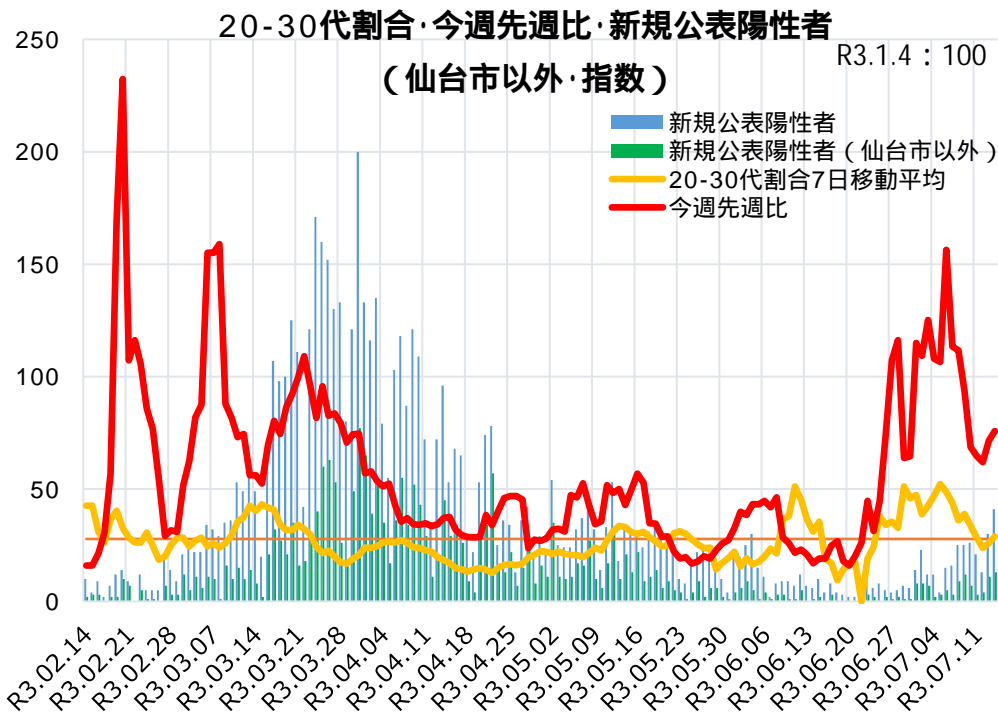
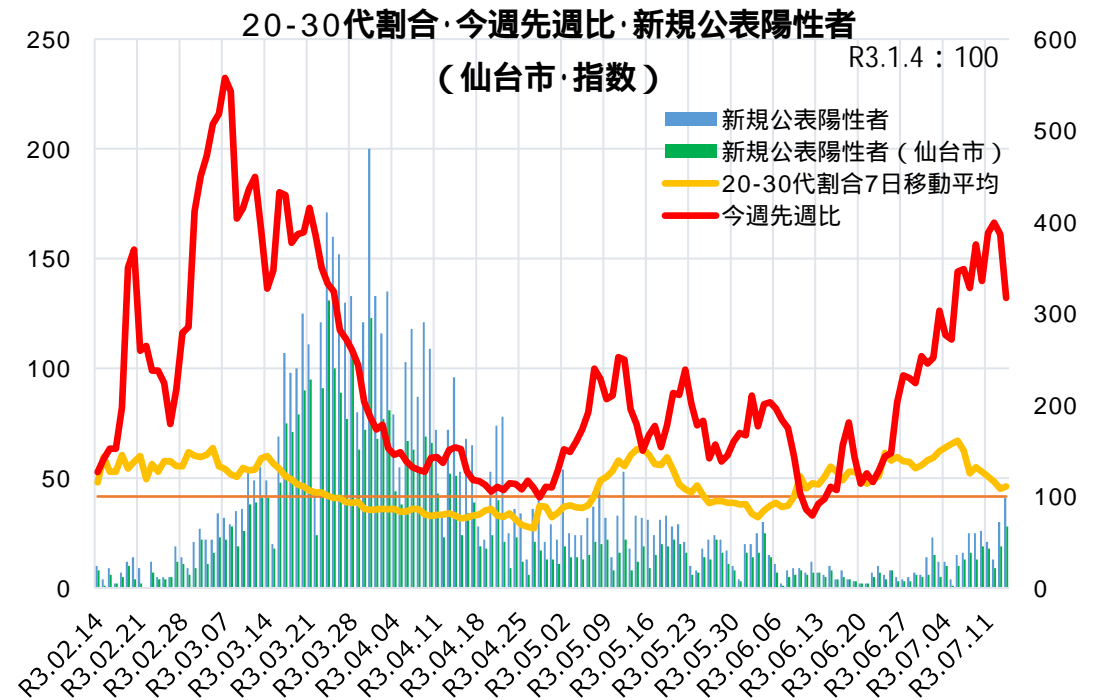
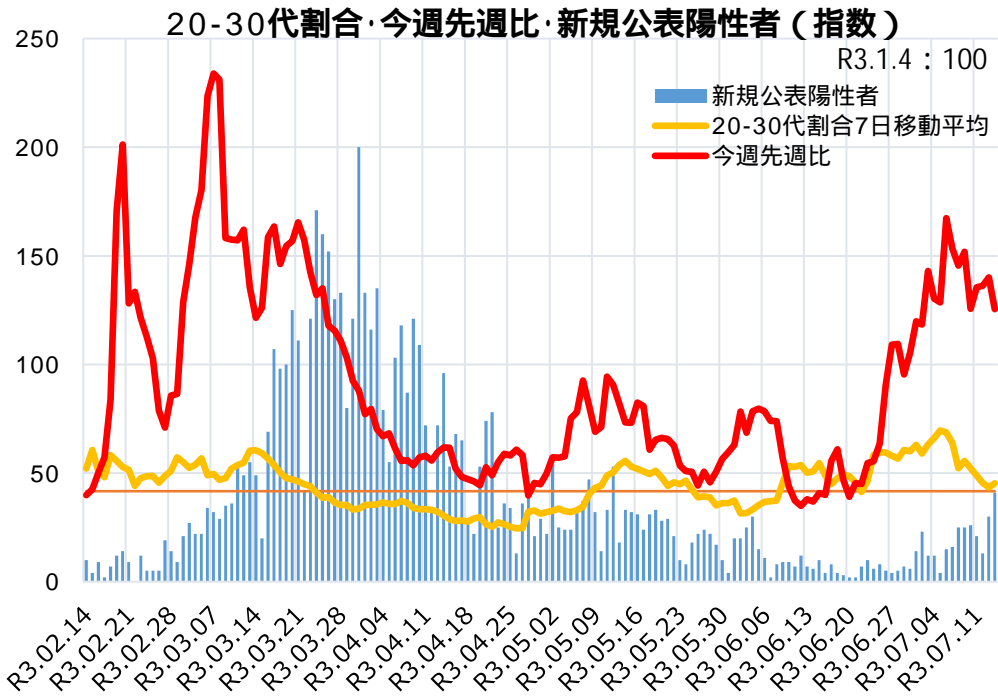
20-30代割合・今週先週比（仙台市以外）



本県における令和3年2月末からの第4波で、20-30代割合及び今週先週比が早期（約1カ月前）に立ち上がっていたことから、本グラフを作成。

多項式近似曲線（次数：3）を点線で表示。

新型コロナ調整室



「安定した状況からの立ち上がりを示す指標」である20-30代割合7日移動平均と今週先週比をグラフ化。
 月曜日に始まる週（暦週）を用いて年を週の集合体として表す方法が ISO 8601 によって定義されており、その初日の令和3年1月4日を100としたもの。